



## 自分を越えた眼を Look Beyond Yourself

Raja

ラジェンドラ・K. サブー  
1991~1992年度RI会長

### 1992. 5. 8 (金) 第220回例会

1. 点 鐘
2. ロータリーソング「高めよロータリー」
3. 「四つのテスト」唱和
4. 食 事
5. 会長の時間
6. 幹事報告
7. 各委員会報告
8. 会員卓話 児玉 武文君
9. 点 鐘

### 第219回例会記録

(1992. 5. 1)

会長の時間 濱田 松太郎

皆さん今日は、本日は第219回例会です。

風薫る青菜、若葉の新緑が目にしみるさわやかな候となりました。「目に青菜、山ほととぎす、初鰯」とは正に5月を象徴するのにふさわしい名詞でもありまして、大空には鯉のぼりの泳ぐ風景は、正に日本ならではの風物詩かと思われまします。「鯉のぼり ここにも日本男子あり」日本男子の節句を飾るにふさわしい伝統であります。

ところで、5月1日は勤労者にとりましてはメーデーで、各地におきまして集会やデモ行進等が行われます。そして、ゴールデン・ウィークに入りますと、自動車による遠出等が多くなりますが、最近県内における自動車事故による死亡事故が多発し、すでに昨年の同期間における事故の倍を上回り、2回目の交通死亡事故多

発警報が出されましたが、その期間中に4名も死亡事故が発生しております。県警では、「運転者の一人一人が基本的な交通ルールをもう一度認識を」と呼びかけていますが、他人事とは思われまません。お互いロータリアンとして大変お忙しい方ばかりでありまして、急げば急ぐほど心にゆとりを持っての安全運転に留意したいと思います。

さて、本日のテーマは、佐藤一斉(1772-1859)美濃(岐阜県)岩村藩出身の自訓であります。「春風をもって人に接し、秋霜をもって自らつつむ」について話を進めていきたいと考えます。

佐藤一斉は江戸後期の儒学者でありまして、昌平學(東京大学の前身)の儒官となり、官学である朱子学を教えたのでありますが、本人は内心陽明学に深く傾倒していたといわれ、その門下生には諸大名を含めて3000人もおりました。学問の思想の中心的リーダーとして有名な方ではありますが、彼の思索ノートの名巻の「言志四録」の中で、前述の名言は1巻「言志後録」の中の言葉であります。

人に対しては春風のように暖かく、やさしく接し、自分自身に対しては、あの秋の冷い霜のように厳しく律するようによせよ、と説いておられます。しかし現実はどうでしょうか、人に対するに秋霜をもってし、自分自身に対しては春風をもってする人、あるいは、人にも自分にも春風というより生暖かく、さわやかでもなんでもない風をもって対するという人が圧倒的に多

いのではないのでしょうか。それが一番楽であることは当然ですが、人間としてはさびしい限りです。

以上のことを踏まえて、私達ロータリアンは本年度サブ-R I 会長のテーマであります「自分を越えた眼を」もって、自分自身で自己研鑽をすることにより、奉仕の理想を向上させることが重要ではないかと思う次第であります。

次は、ロータリー財団75秒第12週へ進みたいと思います。

タイトルは、「ポール・ハリス・フェローになる本当の意味」です。

ロータリー世界では、人々が毎日ポール・ハリス・フェローになっています。ロータリアンとその家族、地域指導者、世界の指導者、ロータリーの友人たちが続々ポール・ハリス・フェローになっています。通常式典で簡単なスピーチが行われます。時には地方紙に載るくらい重要な場合もあります。こういった点では、ビンやブローチというものは、ロータリー財団支援者に加わったことを日々思い起こさせてくれるのに役立ちます。800人の貧しい人々の唯一の栄養源であるフィリピン給食センターでは、そのビンは、冷凍庫・冷蔵庫・木製ストーブ・大鍋を意味します。ジャマイカでは、そのブローチは、苗床になります。その苗床は毎年いろいろな果樹・樹木・換金樹木の苗木を5,000本もたらし、700家族の収入を増します。インドのロータリー・アイ・キャンプでは、100人が白内障や緑内障の手術を受けることができました。タイのベトンのロータリー後援の孤児院では、1人のポール・ハリス・フェローになることで、年4人の子供に書籍・納付金・食事・制服・寝具・用具類を提供し、十分な支援をすることができます。メキシコの3Hプロジェクトでは、婦人研修センターの家族プロジェクトに5台のミシンを提供しています。セネガルでは、3H補助金を通じて開発した水・農業・保健施設の整備に、50人の栄養士と50人の保

健衛生士を訓練しました。

ポール・ハリス・フェローと呼ばれる世界の34万人以上の人、一人一人がロータリー財団を通じて活動する第四奉仕部門の代表者であり、世界でよいことをしているロータリアンの代表者でもあります。

幹事報告 代理 藤堂 孝一  
地区協議会の出席を次の会員をお願いいたします。(9名登録)

- 5月16日(土) 鹿児島ロイヤルホテル  
次年度クラブ会長 岩切 正司君  
" 幹事 藤堂 孝一君
- 5月17日(日) 鹿児島ロイヤルホテル  
次年度クラブ奉仕委員長 佐野 保君  
" 職業奉仕委員長 柳田 光寛君  
" 社会奉仕委員長 斉藤 数馬君  
" 国際奉仕委員長 鈴木 正敏君  
" R財団委員長 濱田松太郎君  
" 会員増強委員長 正岡 文郁君  
" R情報委員長 垂水 敏雄君

出席報告 委員長代理 岩切 正司  
会 員 数 18名  
欠 席 者 数 2名  
H C 出席者数 16名  
出 席 率 88.89%  
欠 席 者 名 岩切(副)・井下

ビ ジ タ ー  
西都RC 河野 謙二君・阿万 英也君  
" 藪押 邦弘君

親睦委員会より 委員長 斉藤 数馬  
①5月セレモニーは、今月誕生日、結婚記念日をお迎えになる次の方に、会長から記念品を贈呈して祝福いたします。

\*誕生日祝 岩切 正司君  
池田 英治君



\*結婚記念日祝 岩切 正司君  
池田 英治君

会員卓話 4/10 岩切 正司君

\*受祝者のハッピー・ボイス

今年も元気で頑張りたいと思います。  
皆様にお祝いをしていただいて有難うございました。来期は会長として頑張りますので、協力してください。よろしくね。岩切 正司

私の誕生日・結婚記念日に際し、記念品をいただき有難うございます。

池田 英治

上記の2名の方から多額のハッピーをいただきましたので、厚くお礼を申し上げます。

②4月22日の宮崎市郡6RC親善ゴルフ・コンペ不参加賞を、岩切正司君・神宮寺利夫君に贈ります。

会長より

① 昨年8月入会していただきました岩切高明君から、業務の都合上どうしても出席が難しく、皆様にご迷惑をおかけすることになるので、との理由で退会の申し出がありました。事情が事情だけに、やむを得ないと判断し、退会の申し出を承諾することにいたします。

岩切君には、短期間ではありましたが、ロータリーを理解していただき、当クラブのためご尽力賜り本当に有難うございました。

厚くお礼申し上げます。

② 例会時間に余りがある時には、フォーラムとか自由雑談の時間に切替えてはどうかと考えます。若い会員の方に自由に意思表示の機会を与え、クラブの活性化を図るのも主旨の一つです。ただし、例会のルールは厳守し、点鐘→ロータリーソング→四つのテスト→食事→フリートークなどを13時までやり、以後を会長の時間、卓話に充てるようにしてもよいと思います。

③ 佐土原RC職業奉仕賞の選考を5月末までをお願いします。佐土原人形の伝統を守って製作しておられる人形師も推薦されています。

「話し上手は聞き上手」、だから、私は話は下手だと言う人は、聞く方が下手なのです。

聞き上手な人がいると、話の下手な人でもうまくしゃべれます。

落語家を例に挙げると、寄席では、何十年も落語を聞いてきた先輩客が常連でいて、審査員となっています。従って聞き方も厳しいが上手で、若い落語家は自然と鍛えられていきます。その人達のおかげで、やがて真打ちとなって登場するようになるのです。

話し方というのは、やはり数を踏むということが大事で、自分は話下手だからなるべくしゃべらない、これではいつまでたっても話し方は上達しません。機会が沢山あればあるほど話が上手になるということです。

ですから、皆様はいろいろな立場におられますので、お祝いの挨拶とか、謝辞とかの機会が多く巡ってくると思いますが、常々そのような場を想定して話の準備をしておかれ、数を重ねるほどに話が上達されると思います。

NHKの女性アナウンサーは、毎日服装が違います。人間は立場が違っていると、見ているところが全く違うものです。だから、アナウンサーは話すだけが役目ですが、視聴者からはすべての面が見られているわけです。

私が友達と勉強会をしたときのことで、大学教授が自分の研究されたレポートを講義しました。ところが内容が難しく解らないためあまり聞いていない。先生は自分の願望を訴えたい一心ですが、一所懸命講義をされても聞き手の方には難しく通じない。辛抱して聞くのは大変長く感じるものです。

私は仕事上、話を聞いている方に内容が解っているかどうかを常に留意しています。今日の話はうまくしゃべれたと思う時は、相手方には駄目なときが多いようです。とじて、話の間が開いてしまって反省する時に、案外相手方には通じている場合もあります。

話をする前には、話の組立てを頭の中でした上で、最初に言ったことを、また最後にくり返して話すのがよいと思います。たとえば話になってしまって、本題に戻らなくなり、何を話しているのかわからなくなってしまうこともありますので注意が必要です。

話をする場合は、話の内容について日頃からの積重ねが大事です。新聞の必要記事を切抜いておくとか、関係資料を整えておくとかの努力も必要です。私は原稿を細かく書いておくと、話ができなくなります。まるで代読のようになって、話の面白さや味がありません。

ロータリーの会議での話は堅過ぎるようです。まるで公文書を通読しているような感じです。話がうまくなるためには、人の話のテクニックを盗むこと、日頃の心遣いが大事です。

(卓話の要旨です)

会員卓話 4/24 田村 勝二君

「日本酒新時代、中身で勝負」というタイトルの朝日新聞記事のコピーをお配りしましたが、日本酒の1級、2級という等級が4月1日から廃止されました。本日は、いつ頃からどういふふうに日本酒の特級、1級は決められたのか、ということに関連して話してみたいと思います。

明治時代には、造石税といって酒を造ったときに、その造石高に依じて課税されていました。しかし、製造業者への負担があまりに大きく、事故があった場合は多額の損失となるため、昭和になって、蔵出しの時に課税する蔵出税に改められました。在庫中の酒は国の預り物として税務署の検査が非常に厳しかったのを覚えています。昭和17年頃、わが国に「食管法」が制定され、貴重な主食である米を酒造に使うのはもったいないということで、昭和18年から酒を一部醸成にしました。同年(1943)に特級、1級、2級に区別され、それぞれの級別に課税することになりました。当時の2級酒は3倍醸造といって水とアルコールで3倍にうすめ

て造ったため、2級酒のイメージを著しく落しました。特級が一番うまく、次いで1級がうまいという考え方が最近まで続いたわけです。しかし5年ほど前から、2級酒でも1升1万円という酒が出はじめました。では、どういふわけで特級や1級になるかといいますと、できたままの酒を、特級か1級の申請書を付けて熊本国税局鑑定課に送ります。そこで鑑定官が、特級、1級、2級のランクを決めるのです。特級で売出すとメーカーは面目も上り、国は税金も高く取れるという次第です。この頃では、大吟醸酒、吟醸酒、本醸造酒、純米酒とさまざま造られています。東北地方では、メーカーがおいしい米を指定して作らせ、それを原料米としておいしい酒を造っている。特級、1級も中味は2級と同じで、値段だけが高くなっている、それなら2級で売出し、地域の多くの人々に飲んでもらった方がよい、ということで、秋田・山形・富山の2級酒は本当においしいようです。

いい米を白く磨ぐことがおいしい酒を造る秘訣だと思います。

戦時中の話ですが、宮崎市にあった日房食堂が、県庁に政府の高官が来た際納入した弁当の米が真白であったため、当時米は白く磨いではいけないというきまりに違反した罪で厳しく注意を受け、田村酒屋に納める米を精米所が間違っ

て配達したと言いつれしたので、親父が始末書を書いたというエピソードもありました。アメリカとの構造協定で、特級課税が見直され、平成元年(1989)に日本酒やウイスキーの特級は廃止され、4月から1級、2級もなくなりました。

これからの日本酒は、安くておいしいものを、中味で勝負するようになっていくと思われ

ます。また私たち小売店は、どの酒が辛口か、燗で飲む酒、冷やで飲む酒、生酒のまま出す酒、貯蔵酒として1回殺菌して出す酒、生貯蔵酒で出す酒等を十分研究して、お客さんに対してコンサルタント的販売店にならなければならないと考えております。

(卓話の要旨です)